

消防だより



虹のマーチ

2022.3
第51号



50周年記念ロゴ決定！当組合は令和5年4月1日に設立50周年を迎えます（関連記事は裏表紙）

日常に潜む

収れん火災ってなに？

全国一斉に実施されます

春の火災予防運動

知っておきたい

患者等搬送事業とは

川越地区消防組合

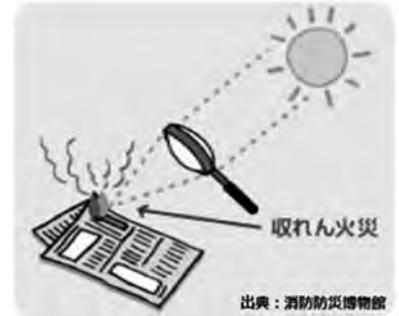
当組合管内で **収れん火災が発生しました！！**



収れん火災ってなに？

太陽光がレンズや鏡によって反射、または屈折して一点に集まることを「収れん現象」といい、そこに燃えやすい物があると火事になってしまう場合があります。これを「**収れん火災**」といいます。

この火事は、太陽の位置、気象条件、収れん現象を起こす物の位置、燃えやすい物の位置など、これらの条件がそろえばいつでもどこでも起こり得ます。



太陽光が集まって火事になることから、日差しの強い夏に多いと思われるがちですが、冬は夏よりも太陽の位置が低く、部屋の奥まで光が差し込むことから、実は**冬にかけて起こりやすい**と言われて

います。窓際や太陽光が差し込む範囲には、収れん現象が起こる可能性のあるペットボトル、かがみ、めがね、置き時計などを置かないようにしてください。

《10年たったら、とりカエル。お宅の火災警報器のお話です。》



皆さんのお家の住宅用火災警報器はちゃんと動いてくれますか？

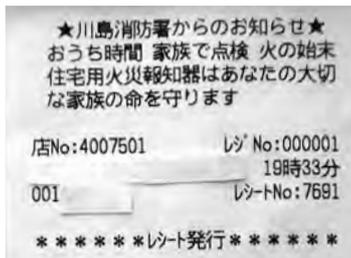
住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感じなくなることもあるため、とても危険です。

10年をめどに交換しましょう！

消防局予防課Tel 222 - 0744

防について考えてみませんか。
また、去る令和3年11月1日から30日までの一ヶ月間、秋の火災予防運動にあわせて川島町内のスパーやガソリンスタンドにご協力をいただき、今回初めて「レシート広報」を実施しました。レシートの一部に火災予防に関するメッセージを掲載し、住民のみなさんに火災予防を呼びかけました。今後も、防火の願いを込めて身近なものを活用し火災予防広報を行っていきます。

川島消防署予防課
Tel 297 - 1891



協力事業所
レシート掲載メッセージ



川島消防署と川島町消防団では、幼年消防クラブに加入している町内の幼稚園・保育園の子供たちが描いた消防車の絵を使用した「火の用心しおり」を作成しました。このしおりは3月1日から、川島町立図書館とふれあいセンターフラットピア川島で配布します。この機会に、子供たちのかわいらしい絵を見ながら火災予

【防火の願いを込めて...】

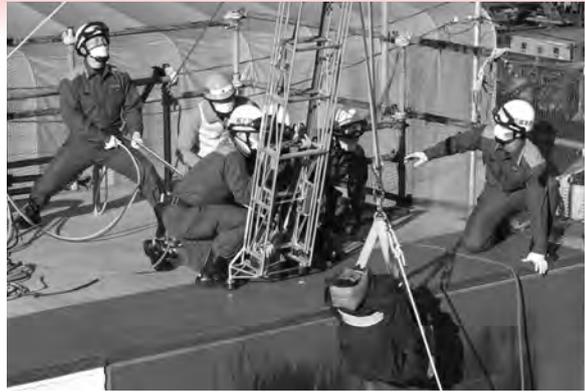
火の用心しおり・レシートからメッセージ



全国一斉に春の火災予防運動が始まります！
(実施期間 3月1日～3月7日)



救助隊員資格認定証を交付しました



令和3年11月26日から12月15日までの間、川島消防署において、第20回救助隊員資格認定訓練を実施しました。



これは災害現場で最も危険な最前線で活動する救助隊員を育成することを目的とした訓練です。自ら訓練を希望した6名の若い消防隊員が指導員の厳しい指導のもと、知識・技術を習得し、すべての隊員達に救助隊員として認定証を交付しました。

消防局警防課 Tel 222-15891



患者等搬送事業とは・・・

救急車を呼ぶほどではないが、通院、入院、転院、社会福祉施設への送迎等で寝台や車いすでの移動が必要な方を対象に、民間の事業者が提供する搬送サービスのことです。

当組合では、事業者からの申請に基づき審査を行い、認定基準に適合していると認められた事業者に対し認定証を交付しています。

川越地区消防局認定 患者等搬送事業者一覧

事業所名	住所	電話番号
合資会社 ケアライフ・ソフト	川越市上野田町 35-54	090-8516-5553
介護タクシー 金太郎	川越市大字下松原 713-2	090-9319-9625
K S 介護タクシー	川越市大字古谷上 4622	080-3178-6525
オハナ ケアタクシー	川越市大字藤間 846-13	080-9822-6450
株式会社 ナンバーワンサービス	川越市南大塚 1-2-12	090-8038-5751
福祉タクシー アリエル	川越市岸町 3-34-2-702	070-3662-1190
株式会社救急介護搬送サービス えまさぼ 川越営業所	川越市神明町 14-22	049-299-6531

搬送については有料です。料金はサービスの内容により各事業者で異なりますので、事業者へお問い合わせください。

消防局救急課 Tel 222-0160



地震に備えよう



川越市立霞ヶ関西小学校の3年生が、川越なまず号による地震体験を行いました。

前の行動を実践することができました。

川越西消防署消防課 Tel 231-1197



『防火管理者の引継ぎは大丈夫ですか?』

事業所、共同住宅、集会所などで活躍される防火管理者のみなさん、いつも建物を利用される方の安全を守っていただきまして、ありがとうございます。春は、異動や役員交代で慌ただしくなってくる時期です。防火管理者の変更が必要になる場合は、後任の方に引継ぎと消防署への届出を忘れずにしましょう。また、新しい建物や収容人員が増えたことで防火管理者の選任義務が生じた場合は、届出をするようお願いいたします。



消防局予防課 Tel 222-0744

川越市消防団だより

第11号

地域での消防団活動の継続

一昨年来の新型コロナウイルスの感染拡大に伴い消防団行事のみならず多くの地域行事の開催が見送られる中、各分団では地域に根差した消防団としての役割を果たすため、感染防止に留意しながら防火広報や夜間警戒活動、地域の自主防災組織や自警消防隊との連携確認を行い、現在の状況下において各々ができる限りの活動を維持しています。

消防団活動支援自動販売機

川越市消防団第一分団車庫(川越市小仙波町一丁目)の敷地内に消防団活動支援自動販売機が設置されました。

販売機の本体には川越市消防団の作業服を着た消防団マスコットキャラクターと川越市マスコットキャラクターの「ときも」がデザインされています。

大規模災害時に消防団員に対して飲用水の提供が可能となる災害対応自動販売機です。川越市内にまだ一台しか設置されていないレアな販売機なのでお出かけの際はぜひ見つけてご利用ください！

水災用器具の無償貸付決定

川越市消防団(兼川越市水防団)は、総務省消防庁が実施する消防団資機材の無償貸付事業として、水災用器具(救命ボート及び排水ポンプ等)の無償貸付が決定しました。

この事業は、大型台風や局地的な大雨などにより引き起こされる水災に対する訓練を通じて消防団の災害対応能力向上を図ることを目的として実施されています。

川越市消防団では、今後水災用器具の配置先となる分団を中心に取扱い訓練を実施して水災発生時の機動性の向上を図ってまいります。



歳末夜間特別警戒



女性団員による防火広報



地域自警消防隊との連携確認



規模を縮小した地区点検



マスコットがデザインされた自動販売機



排水ポンプ



ボート

貸付される水災用器具 ※イメージ



消防団員
募集中

川越市に在住・在勤・在学中の
18歳以上の方
【問い合わせ先】川越地区消防局
総務課 TEL 222-0741

活躍する女性消防団員《今、私たち女性消防団にできる事》

川越市女性消防団員は、コロナ禍であっても市民の皆様安心して救命講習を受講していただけるよう“救命講習開催時における注意点の研修会”を行いました。

コロナ禍における救命講習の方式として、講師の団員と受講する市民の皆様がお互いに感染者にならないために感染対策しつつ少人数で開催できるDVD動画を活用します。また、講習中に対面にならないための注意点や、心肺蘇生法における人工呼吸を行わない胸骨圧迫のみの指導方法など、感染リスクを減少させるうえで大切なポイントを学び、スキルアップと共にコロナ禍においても救命講習が行える体制作りを行いました。

今回の研修会を踏まえて開催した、みどり会自治会館での救命講習では、初の試みということもあり今後の課題も見つかったものの、以前とは異なった面で市民の皆様と交流ができ、参加者ご自身の体験や質問等を聞くことができました。

これからも引き続き団員全員でより良い救命講習とするための検討を重ね、感染防止に注意を払った救命講習を多くの市民の皆様にお届けできるように努めてまいります。



①研修会風景



②三角巾使用方法の研修



③みどり会自治会での救命講習



④市内小学校 消防団出前授業

活動紹介《高階分団・団本部女性団員が高階北小学校の社会科授業を実施》

川越市消防団高階分団・団本部女性団員は、2021年11月に川越市立高階北小学校3年生の社会科授業を実施しました。

本授業では、消防団の組織についての説明にはじまり団員が普段就いている職業や火災出動、祭礼警備、火災予防運動、防災訓練、防火教室、救命講習などの消防団活動全般について、お話ししました。後半は分団車両と車両積載資機材を児童たちの前に並べて気になる資機材について質問を受けながら使い方の説明をしました。

児童たちからは想定を大きく上回る数の質問があり45分の授業時間が足りなくなるほどの盛り上がりでした。女性団員も一緒に参加していたため、児童男女問わず挙手して質問してもらえたことで参加した団員にとっても勉強になり楽しい授業になりました。この授業がきっかけとなって未来の消防団員がたくさん誕生することを期待しています。

コロナ禍でなかなか活動がない中、このたび高階北小学校より貴重な機会をいただけたことに感謝いたします。今後もこのようなご依頼があれば更に工夫を重ねて消防団活動のPRと普及に力をいれていきたいと思っております。



①団員の自己紹介



②積載資機材の説明



③ホース巻きの実演



④質問に答える団員

川島町消防団だより

第11号

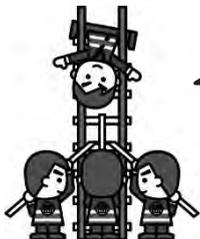
川島町消防出初式

令和4年1月8日(土)、川島町役場において、新春恒例の消防出初式が挙行されました。

今年、町制施行50周年という大きな節目となる年で、今回の消防出初式は50周年記念事業でもありました。

残念ながら、新型コロナウイルス感染症対策として、規模を縮小し、無観客となりましたが、無事に挙行することができました。

式典は、飯島和夫町長の式辞に始まり、くす玉開披が行われ、最後は各分団による一斉放水で今年1年の安全を祈願し、出初式を締めくくりました。



出初式は明暦3年の江戸の大火を契機に編成された定火消(消防隊)が、万治2年1月4日に上野東照宮で行われた顔見せ儀式に由来しているんだよ。



川島町消防団では、12月28日から31日までの4日間、歳末特別警戒を実施しました。

この巡回は、年末に住民の皆様へ「火の用心」を呼びかけ、安全に新しい年を迎えていただくために毎年実施しています。

まだまだ寒く、空気が乾燥する季節は続きます。火の取り扱いには十分に注意し、火災予防への心がけをよろしくお願いいたします。

消防団といたしましても、引き続き安心して暮らせるまちづくりのため住民の皆様に寄り添いながら、火災予防に全力を挙げて取り組んでまいります。

令和3年度全国統一防火標語

おうち時間

家族で点検 火の始末

とねがわ幼稚園が消防功労章を

受賞されました!!

令和3年10月18日、学校法人利根川学園とねがわ幼稚園が第73回埼玉県消防協会定例表彰において、消防功労章を受章し、飯島和夫川島町長から表彰伝達が行われました。

この表彰は、消防団長の推薦により、防火思想の普及啓発の実践においてその功労が顕著である団体に贈られるものです。

とねがわ幼稚園は、平成22年4月に川島町消防団が女性消防団員を初採用した時から、平成27年4月の消防団協力事業所の認定を経て、現在に至るまで消防団活動に貢献されてきました。また、幼年消防クラブを平成8年に結成して以来25年以上、幼児期の防火教育にご尽力されています。

今後ますますのご活躍を期待しています。



左から小川団長・利根川理事長・飯島町長



消防団員を募集しています。

川島町消防団では随時消防団員を募集しています。18歳以上の川島町内に在住・在勤の方、私たちと一緒に活動しませんか？

「自分たちのまちは自分たちで守る」の精神に基づき、年齢層は幅広く、会社員、自営業者、学生など様々な人が参加し活動しています。

詳しくは川島消防署消防課までお問合せください。お待ちしております。

☆女性団員活躍中！

女性消防団員は、住宅用火災警報器の普及促進、一人暮らしの高齢者宅の防火訪問、住民に対する防災教育及び応急手当の普及指導などで活躍しています。地域の防災にあなただのチカラをいかしてみませんか。



コロナ禍の防火訪問は、感染防止のため、ポストにチラシなどを投函させていただきました。



【問合せ】

川島消防署消防課

TEL 297-1891

新入団員紹介

川島町消防団に新たに仲間入りした団員を紹介するのじゃ！



消防団本部
野澤団員

「姉が女性消防団員として活動している姿を見て、「私もやってみよう！」と思い入団しました。積極的に参加し、いざという時に人助けができるようにしたいと考えています。よろしくお願ひします！」



第四分団
山下団員

「私は4月より中学校の教員になったと同時に消防団へ入団しました。地域と子どもたちの安全のために、防災活動をしっかり身につけたいと思っています。よろしくお願いします。」

歳入

負担金 (消防行政を運営するのに必要な負担金 (組合を構成する川越市・川島町からの負担金))	5,223,623,348 円 (88.0%)
使用料及び手数料 (消防関係検査等の手数料等)	6,533,291 円 (0.1%)
県支出金 (一定の事業に使いみちを特定して県から交付されるもの)	17,689,100 円 (0.3%)
財産収入 (基金運用の利子等)	2,681,186 円 (0.0%)
繰越金 (前年度から持ち越されたお金のこと)	69,508,919 円 (1.2%)
諸収入 (受託収入等の他の収入科目に含まれないもの)	17,022,132 円 (0.3%)
組合債 (金融機関等からの借入金)	596,800,000 円 (10.1%)
国庫支出金 (国が地方自治体へ交付する補助金等)	479,000 円 (0.0%)
歳入合計	5,934,336,976 円 (100%)

歳出

議会費 (議員報酬等の議会運営費)	3,796,812 円 (0.1%)
総務費 (組合管理者・公平委員・監査委員等の特別職の報酬等の経費)	2,894,714 円 (0.1%)
消防費 (消防・救急等に必要な経費及び消防施設の建設費等)	5,413,781,078 円 (96.2%)
公債費 (借入金の元金、利子の返済のための経費)	208,412,088 円 (3.7%)
予備費 (予見することのできない歳出予算の不足に備えて計上される費用)	0 円 (0.0%)
歳出合計	5,628,884,692 円 (100%)

* 比率(%)の合計は、端数処理の関係で100%とならない場合があります。「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものです。

50周年記念ロゴ等が
決定しました

住民投票および川越地区消防組合設立50周年記念事業実行委員会の審査の結果、記念ロゴ等が決定しました。

ロゴマーク：表紙参照

製作者

坂本達也さん(川越市むさし野)

キャッチフレーズ

「守り抜く安全・安心その笑顔」

製作者

福井洋明さん(静岡県伊豆の国市)

右記作品につきましては、令和5年度の組合設立50周年に向けたPR等に活用していきます。

イメージデータは、組合ホームページからダウンロード可能で、どなたでも使用できます。

組合設立50周年をぜひ一緒に盛り上げていきましょう。

詳細はこちらから



消防局総務課

TEL222-0741

携帯電話からの119番通報

携帯電話の普及に伴い、携帯電話からの119番通報が増加しています。

通報方法は一般の加入電話又は公衆電話からの通報と同じです。ただし、市・町の境から119番通報すると隣接する消防本部につながる場合があります。その際は、つながった消防本部から川越地区消防局に転送されますので、場所や電話番号を正確に伝えて、電話を切らずにお待ちください。



川越地区消防局
消防指令センター

携帯電話から通報する際の注意点

- ・自動車などを運転中の場合は、安全な場所に停車してから通報をしてください。
- ・火災の時は、自分の身の安全を確保してから通報してください。
- ・住所がわからない場合は、近くににいる人に住所などを確認するか、目標になる交差点や大きな建物、施設の名称などを伝えてください。
- ・通報内容を再度確認する必要がある場合には、消防指令センターから通報された携帯電話にかけ直す場合がありますので、通報後しばらくの間(15分程度)は、携帯電話の電源を切らないでください。

消防局指揮統制課

TEL226-7408



消防だより

虹のマーチ

2022.3
第51号

発行/川越地区消防局 総務課

〒350-0823 川越市神明町48-4 TEL049-222-0741

http://www.119kawagoechiku.jp/

Fontworks
UDFont

火事・救急・救助は119番 災害情報テレフォンサービス TEL0180-994-310 *かけまちがいにご注意ください。